

構造工学論文集 最終原稿用チェックシート

論文番号:

責任著者:

下記の項目を確認し、にチェックを付けて下さい。最終原稿提出時に本シートの提出が必要となります。

様式が守られていない論文は掲載が認められない場合があります。

(1) 原稿の書式

- 原稿は、A4版で作成されている。
- 原稿の余白は、上 20mm, 下 25mm, 左 20mm, 右 20mm に指定されている。
- 本文は、2 段組となっている(25 字×50 行×2 段)。
- 原稿の余白部分に記載されている文字、図・表・写真等はない。
- 本文のフォントは、和文の場合には明朝体(算用数字は Times)、英文の場合には Times 体を使用している。
- 本文のフォントサイズは、10 ポイントである。
- 英文フォントは、Times を用いている。
- 使用する句読点について、和文の場合には全角の「,」,「.」とし、英文の場合には半角の“,”,“.”を用いている。
- 単位は SI 単位である。
- 原稿は、全部で 14 ページ以内である。
- 原稿中に大幅な余白がない。

(2) タイトル, 著者名, 所属先の書式

- タイトルページの 1 行目左端に
 - 和文の場合:「構造工学論文集 Vol.65A (2019 年 3 月)」, 右端に「土木学会」と記載している。
 - 英文の場合:「Journal of Structural Engineering Vol.65A (March 2019)」, 右端に「JSCE」と記載している。
- 和文の場合には、題目(タイトル)のフォントサイズは 14 ポイント, フォントはゴシック体を用いている。また、1 行空けて英文タイトルを記述する。そのフォントサイズは 10 ポイント, フォントは Times 体とし、先頭の 1 文字および固有名詞の始めの文字のみ大文字としている。
- 英文の場合には、題目(タイトル)のフォントサイズは 14 ポイント, フォントは Times 体を用いている。
- タイトル(和文および英文)は中央揃えである。
- 連絡著者には+を付している。また、1 ページ目左下に論文体裁に従って E メールアドレスを記載している(連絡著者 / Corresponding author はそのままとし、その下に E メールアドレスのみ記載する)。
- 姓と名の間に空欄が無い(和文の場合には、名字と名前の間にスペースは入りません)。
- 著者名のフォントサイズは 10 ポイント, フォントは明朝体あるいは Times 体を用いている。
- 著者名の位置は、英文タイトルから 1 行空けて中央揃えとなっている。
- 著者の所属は著者名から 1 行空けて中央揃えとなっている。

(3) 英文アブストラクト

- 著者所属から 1 行空け, 1 段組(左右両端を 25mm 空ける)で記載されている。
- 長さは、10 行以内もしくは 120words 以内である。
- フォントサイズは 10 ポイント, フォントは Times を用いている。

(4) キーワード

- 1 段組(左右両端を 25mm 空ける)で記載されている。
- 英文アブストラクトの次の行(1 行空けない)となっている。
- フォントサイズは 10 ポイント, 英字フォントは Times-italic, 和文フォントは明朝体(斜体)を用いている。
- 数は 3, 4 個である

(5) 本文の書式

- キーワードから 2 行空けてから、章を書き始めている。
- 見出しのレベルは、章, 節, 項までの 3 段階となっている。

- 章, 節, 項の見出しは, フォントサイズ 10 ポイント, フォントはゴシック体(和文の場合)もしくは Times-Bold 体(英文の場合)を用いている.
- 章の見出しは, その上下 1 行空けている.
- 節の見出しは, その上のみ 1 行空けている.
- ページや段が切り替わる部分は, 見出しが最上部にある.

(6) 式・記号

- 式は, 中央揃えとなっている.
- 式番号は(1), (2), (3)・・・とし, 右揃えにしている.
- 式中の記号は, 本文と同じフォントを用いている.
- フォントサイズは本文と同じく 10 ポイントとしている.

(7) 図・表・写真

- 呼称は, 和文(図-1, 表-1, 写真-1), あるいは英文(Fig. 1, Table 1, Photo 1)とし, 章ごとに分けずに通し番号となっている.
- 図・表・写真の位置は, ページ左上もしくは右上に配置されている. 文章の間に位置していない.
- 図・表・写真には, 簡潔なキャプションを付し, 和文もしくは英文に統一されている.
- キャプションの位置は, 図, 写真はその下に, 表はその上に配置している.
- 図・表・写真のキャプション, 番号のフォントサイズは 10 ポイントとし, 和文フォントは明朝体, 英文フォントは Times を用いている.
- 図・表・写真は本文の引用箇所に近い所に配置されている.
- 図・表・写真の番号・タイトルを含む領域の上下を, 本文から 1 行以上空けている.

(8) 謝辞・付録

- 謝辞・付録のフォントサイズは 10 ポイントとし, フォントはゴシック体(和文の場合)もしくは Times-Bold 体(英文の場合)としている.
- 謝辞はその上 1 行のみ空けている.
- 付録はその上下 1 行空けている.
- 謝辞は結論の後に位置している.
- 付録は参考文献の前に位置している.

(9) 参考文献

- フォントサイズは 10 ポイントとなっている.
- 本文中での引用は, 上付き片括弧付き文字としている(例, ○○¹⁾).
- 本文中に参照しているもののみを記載している.

(10) 受付日, 受理日

- 最後の参考文献の次の行に位置している(1 行空ける).
- 受付日を(2018 年 9 月 21 日)としている.
- 受理日を(2019 年 2 月 1 日)としている.
- フォントサイズは 10 ポイントとし, 右揃えとしている.

(11) その他

- 最終ページは, 2 段組の高さを揃えるように(左右のバランスを)調整している.
- PDF ファイルにセキュリティ設定をしていない.
- ページ番号を付していない.